

第78号

平成27年6月30日 発行

編集・発行

(一社)新潟県サッカー協会広報委員会



NiFA NEWS

新年度を迎えるにあたって



会長 柄沢正三

一般社団法人新潟県サッカー協会

皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

登録されております

チーム・地区協会・協会役員の皆様には、日頃からの暖かいご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、前年度の役員改選から一年を経過いたしました。残念ながら選考地区協会の皆様のご尽力で無事に年度を終えることができました。

また、協会の活動を支えてくれる諸先輩・多くのサッカーファミリーに支えられた一年でありました。

今年度はこの一年を振り返りつつ更なる発展を目指し、微力ながら新潟県のサッカーの普及発展・協会の機能強化と健全化に努めてまいります。

示すとともに指導者にとりましては、原石から大きく羽ばたかせる指針となります。

協会にはまだまだ多くの課題があります。

協会役員及び会員の皆様のお力添えをいただき課題を克服してまいります。

この課題を克服するためには、「開かれた協会」でなければならず、役員の見解・発想力・決断力・実行力・感謝の念が望まれます。

皆様のご活躍を祈念し、今年度も迎えるにあたり皆様を応援いたします。



一般社団法人新潟県サッカー協会
副会長兼専務理事 渡邊 滋

平素より登録チーム、指導者、役員の皆様には、協会の事業に

対し、ご理解、ご協力を賜りまして厚くお礼を申し上げます。

先月26日に行われた社員総会では、平成26年度事業報告、決算報告、ならびに27年度事業計画、予算を承認、成立させていただきました。

先月26日に行われた社員総会では、平成26年度事業報告、決算報告、ならびに27年度事業計画、予算を承認、成立させていただきました。

また、長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

7. 協に親しみ楽しく活動できる、キッズ・ジュニア・レディース・ママさん・シニアの普及の拡充にも努めていきます。

先回のチャートでは、皆様の努力ご協力のおかげで全国10番代まで順位を上げてまいりました。更に上位を目指すためには、今年、JFAが指すためには、今以上に事業活動の評価、分析を繰り返していく必要があります。

昨年、少年男子が国体でベスト4、全日本ユースU-15フットサル大会で優勝、さらには新潟県U-17選抜が国際ユースで優勝するなど、ジュニアユース年代の競技力は年々向上してきています。

最後に皆様方の益々のご活躍ご発展を祈念申し上げます。今後とも、協会の皆様のご協力やご助言をいただきながら各事業に取り組みしていきたいと心新たにしています。

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業

また長崎国体では新潟県が中々結果を出すことのできました。今後から10年が経過した昨年、「JFA」の中期事業



第19回国際ユースサッカーin新潟 開催告知

メキシコ代表 日本代表

セルビア代表 新潟選抜

7月18日(土)【スポアイランド聖籠】 **無料**

第1試合 14:10 U-17 日本代表 VS U-17 メキシコ代表
第2試合 16:30 U-17 新潟選抜 VS U-17 セルビア代表

7月19日(日)【五十公野公園陸上競技場】 開門時間 12:40 **有料**

第1試合 14:10 U-17 メキシコ代表 VS U-17 セルビア代表
第2試合 16:30 U-17 日本代表 VS U-17 新潟選抜

7月20日(月)【デンカビッグスワンスタジアム】 開門時間 12:40 **有料**

第1試合 14:10 U-17 日本代表 VS U-17 セルビア代表
第2試合 16:30 U-17 メキシコ代表 VS U-17 新潟選抜

観戦チケット (第2日:新発田会場、第3日:新潟会場)

前売	大人	800円	中高生	400円
当日	大人	1,000円	中高生	500円

※小学生以下無料

前売チケット販売 ①新潟日報メディアシップ1F
インフォメーションセンター「えん」
②アルビレックス新潟公式戦会場 チケット販売所
7月11日及び7月19日

関連イベント告知

EVENT 7/18-19 山口素弘(元日本代表) サッカー教室



山口素弘氏

- 7月18日(土)【スポアイランド聖籠】
- 7月19日(日)【五十公野公園陸上競技場】
- ① 両日とも開催時間: 9:30 ~ 11:30 (予定)
- ② 対象者: U-15トレセン選手 (各回30名程度)
- ※U-15選手の指導を観客席より見学していただけます。
- ※大会準備の都合上、サッカー教室終了後は、一旦退出していただきます。

EVENT 7/20 アルビレックス新潟 サッカー教室 見学自由

開催時間 11:00 ~ 13:00

- 7月20日(月)【デンカスワンフィールド】
- ① 指導者: 内田 潤
- ② 対象者: 小学生 一般募集 (100名)
- 7月20日(月)【新潟県スポーツ公園】
- ① 指導者: 片淵浩一郎
- ② 対象者: 各地区からの選手 (200名)

EVENT 7/20 ハーフタイムショー

- 7月20日(月)【デンカビッグスワンスタジアム】
- ① 出演: 県立新潟中央高校 ダンス部
- ② 出演予定: 14:55頃 17:15頃 (2回公演)



U-16新潟県選抜 岡県選抜に対して3戦全勝という結果を得ることができました。大会期間中は、試合ごとに課題を映像分析し、ミーティングにおいてチーム全体で確認してきました。毎試合ごとに選手は自信をもて、「勝負ができるチーム」へと変化していったように思えます。選手個々の持つストロングポイントが表現できるところでチーム全体が躍動し、ゲームを優位に進めている時間帯がありました。その一方で課題も明確になり、「ここだ」という時間

U-16新潟県選抜 チームの目標は、「戦えるチーム」を目指し、北信越国体を勝ち抜くことと、和歌山国体に出場し、全国大会の舞台で1試合でも多く、国体選抜チームのメンバーと試合ができる喜びを味わうことです。選手・スタッフが、そのような強い気持ちで準備を進めております。

U-16 甲信越静 サッカー大会で戦えたことは、選手ともども次へのステップアップにつながる要素だと感じております。関係各位に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

野県選抜・U-16 静
山梨県選抜・U-16 長
今大会では、U-16

「第8回U-16甲信越静 サッカー大会を終えて」
U-16新潟県選抜 監督 最所 順之

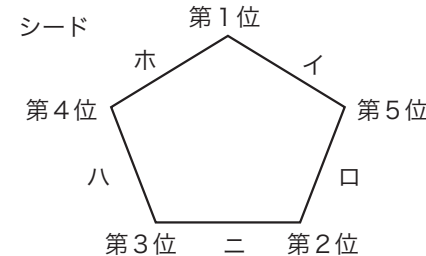
第36回北信越国民体育大会 サッカー競技

期日: 2015年8月14日(金)~16日(日)

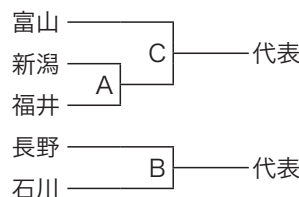
高岡スポーツコア高岡市サッカー・ラグビー場 【略称:コアサッカー場】 成年男子・少年男子
高岡スポーツコア芝生広場 【略称:コア広場】 成年男子・少年男子
富山県岩瀬スポーツ公園サッカー・ラグビー場 【略称:岩瀬】 女子

日	記号	会場	種別	開始時間	対戦
14日(金)	イ	コア広場	少年男子	13:30	第1位 VS 第5位
15日(土)	A	コア広場	成年男子	11:00	新潟 VS 福井
	B	コアサッカー場	成年男子	11:00	長野 VS 石川
	ロ	コアサッカー場	少年男子	13:30	第2位 VS 第5位
	ハ	コア広場	少年男子	13:30	第3位 VS 第4位
	あ	岩瀬	女子	11:00	富山 VS 新潟
16日(日)	い	岩瀬	女子	13:30	石川 VS 福井
	C	コアサッカー場	成年男子	11:00	富山 VS A勝者
	ニ	コア広場	少年男子	13:30	第2位 VS 第3位
	ホ	コアサッカー場	少年男子	13:30	第1位 VS 第4位
	う	岩瀬	女子	11:00	長野 VS あ勝者

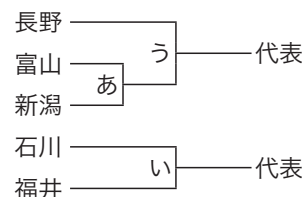
▼少年男子の部 競技組み合わせ



▼成年男子の部



▼女子の部



社員総会・理事会報告

社員総会及び理事
会が平成27年5月26
日にホテルイタリア軒
(新潟市)で開催され
ました。

会議では次の事項
が審議され、満場一致
で承認されました。

- 1、平成26年度事業報告
- 2、平成26年度決算報告



女子委員会

『上越地区の女子サッカーの活性化の為に』

JJ Wishコーチ 川原 寿夫

今回は、上越地区の女子サッカーの活性化の為に取り組んでいるのが大変」というのが現状です。新潟県は縦長のポジションでも移動は大変ですし、選手も男女両方のクラブで活動するのは大変です。私に出来る事は、今年活動出来る事によるメリットを感じてもらう事です。

今期のJJ Wishは高校生2人、中学生14人、小学生4人で、U-12カテゴリーは活動出来ません。今年は活動出来る事によるメリットを感じてもらう事です。男子チームで活動しており、選手が少ないというのが現状です。また、役員を増やす事が課題です。

U-12年代は「男子は、全国でも少数ではないでしょうか。当然今まで行っていた土・日・月の練習に加えて、水曜、もしくは木曜日にも練習を始めました。それでも人数が少なく、平日練習では11対11のゲームは出来ません。そこで、卒団生が立ち上げた高校の女子サッカー部・同好会と協力して、土日はみんなで集まってゲームをしよう!と、連絡を取り合い、みんなが一番たのしい「ゲーム」の時間の確保にも成功しています。

正直何かが変わったという実感はまだありませんが、指導の質、練習の量を確保し、信頼を得る事で女子サッカーにも興味を持って頂き、そこから増員につなげればと思います。さらに今後は、フェスティバルなどのイベントも予定しています。限りある子ども達に時間を手抜きは出来ません。今後も、情熱を持って活動して行きたいと思っています。



なでしこ広場

谷澤 麻子

皆さん、「JFAの子」にサッカーに出会ってもらい、サッカーの楽しさを知ってほしい。女の子から、お姉さんやお母さん、おばあちゃんまで、すべての女性がサッカーをもっと気軽に楽しんでいただけたらいいと思います。日本サッカー協会(JFA)が認定した各地域の団体や、施設によって運営されています。私たちが加わっているのは、初心者の方も気軽に参加できるやさしい内容の部の特徴としては、サッカー特有の技術であるボールを足で扱う楽しさを伝えるだけでなく、全身のコーディネーション能力に働かせるメニューも取り入れています。大人向けの公式HPにも、の部の特徴としては、ボールを使って楽しく有酸素運動をしたり、健康保持などを目的としたエクササイズなども取り入れています。7月も開催します!HP上でしこひろばin in グランセナフットボールクラブです。



『2015 TeNY新潟県ママ・レディーズ サッカーフェスティバルin長岡』

女子委員会 緒方 牧

女子委員会では、女子の普及・育成に力を入れております。その女子の普及に欠かせないと思っ、ママさんの活動を思っています。お母さんは子供達の最大で身近なサポーターであります。そのお母さんにサッカーの楽しさを知って頂くことで、より普及に繋がります。そのために『ママ・レディーズサッカーフェスティバル』を開催しています。この事業を開催す

【分水FC

池田 美未

先日は「ママ・レディーズ」に参加させて頂き、ありがとうございました。私達分水FC(NeCHANCE)のママさんとOG(中学生)総勢17名で活動しています。週1~2回パパさんや

子供達と日々、一緒に汗を流しています。午後9時チームのママさん達とコミュニケーションをとる事もでき、励みになりました!子供達が始めたサッカーですが、1日でも長く楽しんで続けていけたらなあ〜と感じています。アンバサダーや他チームの皆さんのプレーに刺激を受け、もっと上達したいと思う良い機会となっております。来年は優勝目指して頑張ります!

子供達と日々、一緒に汗を流しています。午後9時チームのママさん達とコミュニケーションをとる事もでき、励みになりました!子供達が始めたサッカーですが、1日でも長く楽しんで続けていけたらなあ〜と感じています。アンバサダーや他チームの皆さんのプレーに刺激を受け、もっと上達したいと思う良い機会となっております。来年は優勝目指して頑張ります!



新潟県ゆめづくりサッカー大会「アルビレックス新潟 スマイルカップU-8・U-10」の開催について

【新潟県 県民生活・環境部 県民スポーツ課】

日頃から、新潟県サッカー協会ならびに新潟県内のサッカー関係者の皆様におかれましては、本県のスポーツ振興にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

この大会は、地域に密着したプロスポーツチームである「アルビレックス新潟」を冠としており、「アルビレックス新潟」を子供たちが再認識してもらうとともに、サッカーファンの底辺拡大、スポーツの振興を図ることな

最後に、スポーツを通じた地域間交流が深まることにも、サッカー関係者の皆様の益々のご発展を祈念申し上げます。



「こくみん共済リーグU-12」完全実施について

第四種委員長 石川 正記

本年四月より、Jリーグのやり方についてFAのプレゼンテーションは図1(企画書提案書)を参照のこと。ただし、ミッショントップ8、リーグ参加チーム数については、企画提案書提出時(2015年度 支援(今年3月時点)の見込み)であり、実数は「こくみん共済リーグU-12 in 新潟県」が完全実施されています。

昨年まで夏八月に開催されていた「全日本少年サッカー大会」が冬開催(本年は十二月二十五日から二十九日鹿児島市開催)に移行しました。U-12年代のチャンピオンを決めるに相応しい時期に大会を設定するためです。新潟県大会は秋十月から十一月の開催となります。相まって小学生の生活圏の近いところで日常的にリーグ戦を設定することでゲームをやり込み、切磋琢磨し、U-12年代の育成を進めて行くこととするのが「こくみん共済リーグU-12 in 新潟県」です。

「こくみん共済リーグU-12 in 新潟県」では、県下156チームが参加して8つの地区・ブロックに別れて実施されています。

各地区ブロックのリーグ参加チーム数については、表1(参加チーム数一覧)を参照のこと。また、各リ

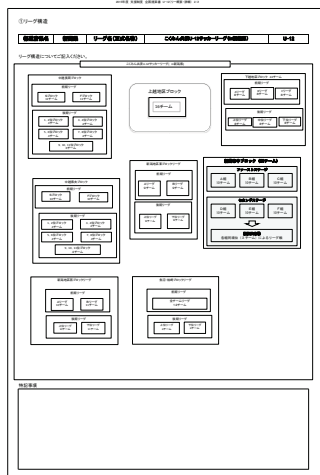


図1 (2015 こくみん共済リーグU-12 in 新潟県企画提案書)

この地区ブロックリーグでの上位2チームには、全県大会でのシード権が与えられます。

今年から全日本少年サッカー大会新潟県大会は全県でのトーナメント戦での実施となる。リーグの上位2チームは3回戦からの出場である。

2015年度 新潟県 こくみん共済サッカーリーグU-12 参加チーム数一覧

地区・ブロック名	U-12		U-11		U-10		チーム数
	実施○×	参加チーム数	実施○×	参加チーム数	実施○×	参加チーム数	
1 上越 上越ブロック	○	16	○	0	○	0	0
2 下越 下越ブロック	○	25	○	24	○	22	22
3 長岡 長岡ブロック	○	20	○	20	○	18	18
4 中越 中越ブロック	○	20	○	18	○	19	19
5 魚沼 魚沼柏崎プロ	○	14	○	0	○	13	13
6 東 東ブロック	○	19	○	0	○	0	0
7 新潟 中ブロック	○	23	○	0	○	0	0
8 西 西ブロック	○	19	○	0	○	0	0
チーム数		156		62		72	290

表1 (こくみん共済リーグU-12 in 新潟県参加チーム数一覧)



「こくみん共済リーグU-12 in 新潟県」に参加することが、秋の全日本少年サッカー大会新潟県大会参加の条件となる。

第一回新潟県U-12サッカーフェスティバル「燃える心」

第四種委員長 石川 正記

全日本少年サッカー大会の冬開催に伴い、県内の小学生年代のサッカーカレンダーは大幅な変更となりました。まず、全日本少年フットサル大会は夏開催となり、県大会は五年生時の三月に実施することになりました。

二年生以下のクルコフェスは九月上旬開催。四年生以下のしんきんカップは九月下旬開催。

五年生大会は十月下旬の開催。そして全日本少年サッカー大会は十月から十一月月上旬までの開催となりました。ちなみに全県大会は十二月末に鹿児島県で開催されます。

そこで今までの全少年の県予選大会の日程六月上旬にU-12のイベントを新設することにしました。それが「第一回新潟県U-12サッカーフェスティバル「燃える心」」です。

私たちが第四種委員会は故澤村哲郎前会長によって育てられました。故澤村前会長は、常々小学生年代のサッカー活動の充実を願い、私たち第四種委員会の活動を支援してくださいました。お忙しい公務の合間を縫っ

たは離島や山間僻地などで困難な環境の中、サッカー活動に取り組んでいるチームを優先して選考するようにしました。

また、本フェスティバルでは、初めて「グッドウエルフェアチーム賞」を新設しました。「ウエルフェア」とは直訳すると「福祉の」という訳になります。意識すると選手である子どもたちが安心して伸びやかにプレーできるような、ということとです。

子どもたちにとって「ウエルフェア」な育成環境作りを大会役員と指導者、保護者とともに醸成していきけるよう努めていきたいと考えます。この取り組みは本年度の第四種の最重要課題としてすべての大会・イベントで取り組んでいきたいと考えています。

このフェスティバルの趣旨は、「新潟県内のサッカーの競技普及とサッカー少年の交流・交歓を通してサッカーの楽しさを体験させ、サッカー少年の健全な心身の育成を図ることを目的とする」としました。チャンピオンを決めるのではなく、ゲームを通して交流・交歓を第一とすることが目的です。また、県内8地区・ブロックから一日に二十四チームが参加し、四チームずつ六ブロックでリーグ戦を行います。二日目は別の二十四チームが参加します。二日間参加します。参加の選考基準については、参加希望チームから予選を経る場合があります。また、県協会登録年数の長いチームやま

新潟県サッカー協会 4種トレセン対抗戦兼選考会

4種技術委員会

2015年度の強化育成を目的とし、6月13、14日刈羽に於ける「ピーチビレッジとうりんぼ」にて、2015年度のU-12トレセン対抗戦兼選考会を行いました。

今年、今までは8月に行ってきた全日本少年サッカー大会が12月に移動した為大きく4種の日程が大きく変わりました。本来このトレセン対抗戦兼選考会も7月に行っていたものを今年にFFP(フューチャープログラム)という全国研修会が行われるため前倒しし行いました。

近年、新潟の育成は関東選抜大会(関東、東北の県トレセンが集まる大会)で昨年から優勝し、一昨年は4位と地域の皆さんの育成の成果が着実に表れている形になっており、考えております。

そこで、2015年はトレセンの強化ポイントとして①指導者の育成、②発育発達に合わせた技術獲得+勝敗にこだわった育成、を掲げ行うことを決めました。

今回のトレセン対抗戦の総括としては、最近長岡ブロックを中心とした地域が活躍しておりますが、新潟

の時間ボールを持っていないものであり、奪われることを恐れ大切なことを見失っている選手が多い。この点については、今後4種の技術委員と話を報告していきたくと考えています。また、ゴールを奪うという部分も、やり方考え方を直直し取り組んでいくことが必要だと考えています。

このように切磋琢磨し、選手間の技術が高くなり、選手間の交流を促すことで選手間、指導者間の良い刺激になると考えております。

今後4種の指導者の方々は、新潟県の方々の魅力を伝えていただき、サッカーが好きだという思いを抱かせ、次のカテゴリーに繋いでいただく、大変多忙な中ではありますが縦横の関係をしっかりと築きつつ新潟の進めたいと考えております。

技術的な観点から考えると、一番不足しているのはサッカー理解であると感じました。ボールを奪われたいという意識が優先され、ゴールに向かうことができなくなっている。意思の表れであるコントロールが奪われたいところを置こうとする選手がほとんどで目的達成の為にコントロールの優先順位が低いと感じました。(これを判断だと思いは間違いではないと思いますが、これだけで時間がかかる。まず目的や自分のやりたいことを限界まで試すことがこの年代では大切だと考えています。)サッカーはそもそも約半分



●●●スマイル&チャレンジ●●●

当協会にご支援いただいている法人各社

TONYテレビ新潟 BSN新潟放送 新潟日報

東北電力 総合生協 新潟県信用基金協会

2007年宣言の実現のため諸事業に取り組んでいます!!

東日本大震災 復興支援

がんばろう ニッポン!

サッカーファミリーのチカラをひとつに!

長岡JYFC JFAプレミアカップ2015 3位

第20回全日本ユース(U-15)フットサル大会優勝

長岡JYFC 代表 **西田 勝彦**

JFAプレミアカップ2015に出場して

優勝チームは世界大会へ出場できるなど、抽選会からクオリティの高い大会で、参加チームのレベルも高く、ハード・ソフトとも充実した大会でした。

クラブとして、本大会への出場は4年ぶり2回目で、前回大会のBEST4以上を目標にチーム一丸となりました。

大会中チームとして、メンタル面では戦う熱い気持ちと、良い判断をする冷静さを両方合わせて持ちながらプレーすること、責任をもってプレーすることを求めました。

プレー面においては、「ゴールを奪うこと」と、「ボールを奪うこと」この目的に対して、時間・スペース(空間)・



この目的に対して、時間・スペース(空間)・

など、意図をもってチームでプレーできた部分は、これからのより質を追求して高めていこうと考えています。

また、1日2試合を行うハードなスケジュールの中で、遅く夕方まで戦う術も今まで以上に必要であると感じることができた大会でした。

最後に、この大会に出場するにあたり、クラブユース連盟の関係各位をはじめ、新潟県サッカー協会・長岡市サッカー協会の皆様、応援・支援をいただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

予選リーグ
0-2 京都サンガ
1-0 サンフレッチェびんご
1-0 愛媛FC
0-2 ワイルドカードにて決勝ラウンド
コンサドーレ札幌

例えば、切り替えの部分での甘さから失点をしてしまい、普段から意識していた部分のミスは残念でした。しかし、狭い局面での突破や打開、相手を外す意図を持ったボールタッチなどは十分に通用する部分でもありました。トレーニングで行う、3対1や4対2を意識して、3人目の選手の飛び出しから局面を突破してゴールを狙うことや、距離を考えると遠くを意識することで攻撃を行う



第20回全日本ユース(U-15)フットサル大会

大会は素晴らしい雰囲気やオーガナイズのリードやパワーに優れてきた相手との対戦はとて楽しかったです。U-15年代フットサルの日本一を決める、という緊張感をひしひしと感じました。

中学生のサッカープレイヤーであれば、この時期まで公式戦をプレーできることに誇りを持ちながら、仲間達とともに最後の公式戦が戦える喜びを胸に、チームは別々なけれど強い一体感を持ちました。

普段のトレーニングでは、基本的なボールコントロールはもちろんのこと、狭いエリアでもプレーする時間とスペースを創り出すことや、仲間との意思疎通とコンビネーションを高めつつ、フットサル特有の切り替えの早さや、ゴレイロとの2対1を確実に作るなど、とにかく基本的に徹底しながら、その中で選手たちのアイデアや発想を出せるように取り組んでいました。

選手達には「日本一の雰囲気を楽しめるチームになろう」と伝え、自信を持ってプレーしてこようと送り出しました。

地域大会を勝ち抜いたチームは個性もあり、非常に楽しみでした。

飛躍



テクニク重視、スピードやパワーに優れている、フットサルの戦術に長けているなど、様々なスタイルのチームとの対戦は、選手たちにとっても大きな刺激となりました。

その中でも選手たちは堂々と強豪たちに臆することなく、ゲームや雰囲気を楽しんでプレーしていました。

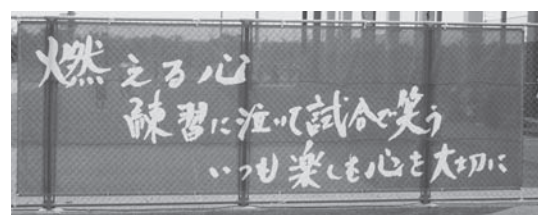
この大会を通じ強く感じたことがあり、それは選手が自信に満ち溢れ、どんな相手であろうとゲームが待ち遠しいくらいにワクワクできる、そして何よりもピッチの内側で『自立』できるように仕向けていくことであると感じます。今大会は全くとっていいほどプレッシャーを感じず、タイムアウトと交代のタイミングを考えて座っていました。それほど選手たちを信頼できましたし、もしかしたら私自身が一番リラックスしてゲームに臨んでいたのではないかと考えています。必死にトレーニングに取り組み、目標を達成できた選手たちの頑張りに心から敬意を表するとともに、素晴らしい経歴をくれたことに感謝しています。

事務局より

この度、澤村哲郎前会長が提唱された言葉を書かれた文字のまま旗にしました。

澤村氏はこの言葉を教え実践されることで新潟県の多くのサッカーチームを育ててこられました。私たちはこの言葉を今後も大切に心に刻みたいと思います。

事務局で保管しておりますので、大会やフェスティバルなどの行事の折には是非ともお使いください。



各種別 大会結果報告

- 2種**
 - 新潟県総合体育大会サッカー競技大会 優勝……新潟明訓高校 (2年ぶり6回目) 準優勝……加茂暁星高校
- 3種**
 - 帝京長岡高校
 - 新潟江南高校
 - 北信越総合体育大会サッカー競技大会 1回戦 加茂暁星高校 0-1 北陸高校
- 3種**
 - クラブユース選手権
 - 第1位 アルビレックス新潟
 - 2位 FC五十嵐
 - 3位 グランセナ新潟
- 準々決勝**
 - 新潟明訓高校
 - 1-1 (PK) 都市大塩尻高校
 - 準決勝 新潟明訓高校
 - 2-1 創造学園高校
 - 決勝 新潟明訓高校
 - 1-0 鵬学園高校



FIFA 女子ワールドカップカナダ 2015 本県関係選手3名選出!!!

「FIFA女子ワールドカップカナダ2015」において熱戦奮闘中なのでしこジャパン。今大会、新潟県にゆかりのある選手が3名選出され、連覇を目指した戦いに挑んでいる。その3名とはアルビレックス新潟レディースに所属する、上尾野辺めぐみ選手、北原佳奈選手と、新潟市出身で現在ベガルタ仙台レディースに所属する、川村優理選手である。

上尾野辺選手は、神奈川県横浜市出身のMFで2006年にアルビレックス新潟レディースに加入後、昨シーズンまでに177試合出場、58得点と名実ともにチームの顔として君臨し続けている。代表ではDFでの起用も多く、本大会での活躍が望まれると同時に、初優勝を果たし国民栄誉賞受賞となしこフィーバーに沸いた前回大会に続いての選出で、連覇達成が大いに期待される。

経歴
原FC↓
林間SCレモンズ↓
大和シルフィード↓
武蔵丘短大↓
アルビレックス新潟レディース
北原選手は、静岡県藤枝市出身のDF。2011年にアルビレックス新潟レディース

スに加入し、昨シーズンまでに74試合出場、4得点を達成している。2013年に代表に初選出されたあと、昨年は6試合出場と着実に力を伸ばしてきた。本大会においてもグループリーグ第3戦vsエクアドルに先発出場するなど、今後の活躍にも期待がかかる。

経歴
高洲SSS↓
藤枝FCバンビーズ↓
藤枝FCアミীগア↓
藤枝順心高校↓
関東学園大学↓
アルビレックス新潟レディース
そして川村選手。本大会唯一の本県出身選手で、2012年までアルビレックス新潟レディースの中心選手として活躍していたのは記憶に新しいところ。男子の酒井高徳選手に続いて本県2人目のW杯選手となった。本大会ではグループリーグ第1戦に途中出場、第3戦に先発フル出場しており、決勝トーナメントでのさらなる活躍が期待されるとともに、新潟県人初のW杯優勝選手としての凱旋を期待したい。

経歴
青山サッカー少年団↓
アルビレックス新潟レディース↓
ジェフユナイテッド市原・千葉レディース↓
ベガルタ仙台レディース



写真提供 アルビレックス新潟
上尾野辺めぐみ 選手



写真提供 アルビレックス新潟
北原 佳奈 選手



©VEGALTA SENDAI
川村 優理 選手

JFAファミリーフットサル フェスティバル 2014 新潟

フットサル委員長 森 恭

2002年ワールドカップ日本開催の年から始まったこのフェスティバルも、2014年度で13回目を迎えることとなりました。2002年以来、このフェスティバルは、JFAからの補助金を得て、実施されています。ファミリーでフットサルエンジョイす。ファミリーでフットサルをプレーし、スポーツの楽しさを味わい、絆を深めていくことを目指して、毎年、上中下越・新潟市と4会場を展開しています。2014年度は、20チームほどのファミリーチームに参加していただき、また、ファミリーの部に加え、レディースの部、ミックスの部など、それぞれの会場で付帯事業も行っており、これらにも20チームほどに参加していただいています。

2013年度までは、フェスティバルに参加するためには、有料のJFAフットサル個人登録が義務付けられていましたが、2014年度からは無料のjifutsal登録をすることで参加が可能になりました。また、jifutsal登録は、一度行っていたと更

新作業は不要となります。ファミリーで、仲間を誘って、休日の1日に思い切りフットサル楽しんでみませんか？皆様のご参加をお待ちしています。

https://jifutsal.jp/ から簡単に手続きができます。このサイトは、フットサルエンジョイプレーヤーを全面的にサポートするサイトで、フットサルについてのさまざまな情報が掲載されています。jifutsal登録をしないでもサイトの閲覧はできますが、登録済みの方は、このサイトからフェスティバルへの参加手続きもできるようになります。ぜひ、皆さんも一度アクセスしていただき、登録してください。

プロビーチサッカークラブ AQUA MORCEGO Fusion (アクア・モルセーゴフュージョン)



日本有数の海水浴場を持つ「海の町・柏崎」を少しでも多くの人に知って貰いたい！震災や、原発の問題など様々な問題を抱えている柏崎を、「元気にしたい！」という想いで、アクアモルセーゴを2013年に設立しました。

当クラブは、一般企業として法人化しており、プロクラブとして運営しています。現在は、プロ選手の所属はありませんが、近い将来全選手がプロ契約出来ることを期待しています。

2014年の全国大会に初出場を成し遂げましたが、結果としては全国レベルとの大きな壁を感じ今後の課題を見つけることが出来ました。

地域に根ざしたクラブとして、ジュニア世代の普及・育成にも力を注ぎ、毎日スクールを開校しています。ジュニア以外にも、ユース・女子・シニアという老若男女すべてのカテゴリーの方々とビーチサッカーの楽しさを共有しています。

2013年設立初年度は、新潟県大会に初出場初優勝をする事が出来、全国大会の出場権を賭け、北信越大会に臨みましたが残念ながら準優勝に終わり全国大会への道はあと一歩およびませんでした。

2014年度は、前年のリベンジを誓い臨みました。苦しみながらも、昨年同様新潟県大会を連覇出来、全国大会への出場権を賭け北信越大会に挑みました。悲願である優勝をする事が出来、クラブ設立2年目で全国大会に挑戦出来ることになりました。

北信越地域は、全国を見渡しても県大会から予選を開催している唯一の地域で、レベル・普及の具合はまだですが、そんな地域の中で当クラブが中心となってビーチサッカーの素晴らしさを伝えていきたいと思っています。

2015年度は、ビーチサッカーの現状に対して新しいチャレンジをしていきたいと考えております。全天候対応ドーム型サンドコート建設や、完全プロ化による日本代表選手の輩出など、柏崎市に根ざし地域一体となって取り組んでいきます。

雪国新潟から、ビーチサッカーを通じてこれから様々な挑戦をしていきたいと思っております。皆さん、是非とも応援宜しくお願い致します。

[連絡先]
合同会社 AQUA MORCEGO 代表 藤本晴久
住所：〒945-0052 新潟県柏崎市錦町 2-10
電話：090-2413-3838
メール：fcaqua.hf@gmail.com
AQUA MORCEGO BS Facebook ページ www.facebook.com/AQUAMORCEGOBS

山賀嘉月 (やまが かづき)

1995年11月7日生 (19歳)
プロビーチサッカークラブ
「AQUA MORCEGO Fusion」所属選手
柏崎市向陽町出身 新潟産業大学2年生

学歴・職歴

新道小学校卒業 柏崎FCジュニア所属
南中学校卒業 柏崎FCジュニアユース所属
新潟産業大学附属高等学校卒業 同校サッカー部所属
新潟産業大学在学中

代表合宿では、日本トップレベルの選手と一緒にトレーニングをして、今の自分に足りないところ、また通用するところが明確になりました。これからは一つ一つの練習を積み重ねて、常に代表に必要とされる選手になりたいと思っています。

AQUA MORCEGO Fusion 日常活動
週5日通常練習 (浜または体育館)



写真最前列右から4番目